

三 次の文章を読んで、後の問題に答えなさい。(配点三十五点)

心なしと見ゆる者も、よき一言いふものなり。

ある荒夷のおそろしげなるが、かたへにあひて、「御子はおはすや」と問ひしに、「一人も持ち侍らず」と答へしかば、

「A、もののあはれは知り給はし。情なき御心にぞものし給ふらむと、いと恐し。子故にこそ、万のあはれは思ひ知らるれ」と言ひたりし、

B ありぬべき事なり。恩愛の道ならでは、かかる者の心に慈悲ありなむや。孝養の心なき者も、子持ちてこそ、X の志は思ひ知るなれ。

世を捨てたる人の、万にするすみなるが、なべてほだし多かる人の、万にへつらひ、望みふかきを見て、無下に思ひくたすは僻事なり。その人の心になりて思へば、誠に、かなしからむ親のため、妻子のためには、恥をも忘れ、盗みもしつべき事なり。

されば、盗人をいましめ、僻事をのみ罪せむよりは、世の人の飢えず、寒からぬやうに、世をば行はまほしきなり。人、恒の産なきときは、恒の心なし。人、きはまりて盗みす。世治らずして、凍餒の苦しみあらば、咎の者絶ゆべからず。人を苦しめ、法を犯さしめて、それを罪なはむ事、不便のわざなり。

さて、いかがして人を恵むべきとならば、上のおごりつひやす所をやめ、民を撫で農を勧めば、下に利あらむ事、疑ひあるべからず。衣食、尋常なるうへに、僻事せむ人をぞ、まことの Y といふべき。

(『徒然草』による)

(注) 荒夷＝東国の荒武者。

恩愛の道＝肉親間の愛情。

孝養の心＝孝行の心を尽くして親を養い、親の恩に報いる気

持ち。

するすみ＝親族、縁者がなく一人であること。とらわれるものがなく、身軽であること。思ひくたす＝

くさす。けなす。軽蔑する。

いましめ＝縛ること、捕縛すること。

凍餒＝凍えることと飢えること。

〔問題〕

(一) 二重傍線部①・②の漢字の読みを平仮名の現代仮名遣いで、解答欄に記入しなさい。〔解答用紙記述〕

(二) 空欄A・Bに入るもつとも適切な語句を、次の1～6の中からそれぞれ一つ選んで、解答欄にマークしなさい。ただし、一つの語は一箇所にしかりません。〔解答用紙Yク〕

- 1 かくて      2 さも      3 さては      4 されど      5 しかれども      6 さして

(三) 空欄Xに入るもつとも適切な漢字一字の語を、本文の中から抜き出して、解答欄に記入しなさい。〔解答用紙記述〕

(四) 空欄Yに入るもつとも適切な語を、次の1～6の中から一つ選んで、解答欄にマークしなさい。〔解答用紙Yク〕

- 1 荒夷      2 上      3 農      4 罪人      5 盗人      6 民

(五) 傍線部 a～c の意味としてもっとも適切なものを、次の 1～4 の中からそれぞれ一つ選んで、解答欄にマークしなさい。

〔解答用紙 1〕

a かなしからむ

1 苦しんでいるだろう

2 心配をかけるだろう

3 悲しく思うだろう

4 いとしく思うだろう

b 罪せむ

1 罪をなすりつけようとする

2 尋問しようとする

3 罰しようとする

4 罪を犯そうとする

c きはまりて

1 本性を現わして

2 追い詰められて

3 思いがけず

4 決まって

(六) 傍線部アに「世をば行はまほしきなり」とありますが、「世を行ふ」の本文における意味としてもっとも適切なものを、

次の1～4の中から一つ選んで、解答欄にマークしなさい。〔解答用紙ア〕

- 1 ほどこしをする
- 2 取り締まる
- 3 生きていく
- 4 統治する

(七) 二重傍線部Ⅰ「しか」、Ⅱ「しめ」の助動詞の意味として、もっとも適切なものを、それぞれ次の1～6の中から一つ選

んで、解答欄にマークしなさい。ただし、一つの選択肢は一箇所にししかあてはまりません。〔解答用紙イ〕

- 1 使役
- 2 尊敬
- 3 完了
- 4 丁寧
- 5 過去
- 6 謙讓

(八) 『徒然草』と、成立した時期がもっとも近い作品はどれですか。次の1～5の中から一つ選んで、解答欄にマークしなさい。

〔解答用紙エ〕

- 1 『日本霊異記』
- 2 『枕草子』
- 3 『大鏡』
- 4 『太平記』
- 5 『南総里見八犬伝』